



幸せなごう
かんざき

神埼

題字 青木 景さん

8

2018 August

Vol.149

国体出場へ向け 夏場に猛練習(P3に関連記事)



特集

王仁博士顕彰公園 開園

スマホで市報





CONTENTS

市報かんだきもくじ 8月

王仁博士顕彰公園	4	進めよう！男女共同参画	17
市長の部屋	6	子育て支援センターだより	18
脳若教室参加者募集／門前広場／贈り物に 神埼菱焼耐・ひしほうろを／夜の市長室／交 際費公表	7	こども健康カレンダー／日曜日在宅当番 医／リトルわんぱくK・I・D・S+かるがも ランド	19
職員募集／行政相談のお知らせ／危険業務 従事者叙勲	8	図書館からのお知らせ	20
レディース検診のお知らせ／献血	9	いきいき大学	21
予防接種はお済みですか／ジェネリック医 薬品のお知らせ	10	健康コラム／ミュージックタイム／消費生 活相談窓口	22
高額療養費等の上限変更のお知らせ	11	相談	23
農業者年金／ひとり親家庭等の方は現況届 の提出を／不法投棄をなくしましょう	12	物産館情報／水車の里遊学館ギャラリー／ はんぎーホール行事予定	24
介護保険料のお知らせ	13	脊振町わんぱくまつり／フランスの風 情報板	25
講座・イベント情報	14	まちの話題	28
人権・同和／パンの寄贈／通行止めのお知 らせ／カヌー選手の佐藤光さん	15	神埼が生んだ偉人たち	30
地域づくり講演会／青少年育成だより	16	吉野ヶ里歴史公園から／文芸コーナー あつまれ！かんだきっ子	31 32



表紙「神埼」題字作者



西郷小学校 6年生
青木 景さん

神埼

作者コメント

題字を書く時に気を付けたことは字を大きく書くことと、「埼」をバランスよく書くことです。

学校生活の楽しみは、昼休みに友達と話すことです。勉強は社会の歴史上の人物に興味があつて、伝記をよく読んでいます。

将来の夢はピアノの先生になることで、そのためにピアノを上手にひくことをがんばっています。

神崎市 各課直通 電話番号

【本庁】(代表☎52-1111)
(神崎町神崎 410 番地)

企画課	☎37-0102
庁舎整備課	☎37-0011
政策推進室	☎37-0153
総務課	☎37-0100
〃	☎37-0088
防災危機管理課	☎37-0104
財政課	☎37-0101
税務課	☎37-0114
市民課	☎37-0115
〃	☎37-0116
健康増進課	☎51-1234
生活環境推進室	☎37-0112
福祉課	☎37-0110
高齢障がい課	☎37-0111
農政水産課	☎37-0117
商工観光課	☎37-0107
建設課	☎37-0103
ダム対策課	☎37-0103
下水道課	☎37-0105
会計課	☎37-0113
監査事務局	☎37-0109
農業委員会	☎37-0108
選挙管理委員会	☎37-0100

【千代田支所】
(千代田町直島 166 番地 1)

総合窓口課	
総合窓口班	☎44-3071
総務係	☎44-2111
企画課	
情報管理係	☎44-2112
議会事務局	☎44-2082
学校教育総務課	☎44-2296
学校教育課	☎44-2384
市史編纂室	☎44-2731
社会教育課	☎44-2731
農政水産課分室	☎44-2198

【脊振支所】
(脊振町広滝 558 番地 2)

総合窓口課	(代表)
ダム対策課分室	☎59-2111
林業課	

【各種施設】

中央公民館	☎53-2325
神崎市立図書館	☎53-2304
はんぎーホール	☎44-2051
千代田町保健センター	☎44-2021
脊振公民館	☎59-2131
神崎市学校給食 共同調理場	☎51-4008
脊振診療所	☎59-2321

今月の行事

8月5日(日) 王仁博士顕彰公園オープニングセレモニー

11日(土) 城原川ハンギーマつり

19日(日) 脊振町わんぱくまつり

21日(火) 神崎市人権啓発講演会

●今月の納期

市県民税(2期) 国民健康保険税(3期)

●市役所開庁時間

平日 8:30~17:15

※市民課総合窓口は、毎週火曜日19時まで受付。(本庁のみ)

●市の広報番組

・「よかね神崎」ぶんぶんテレビの15分番組

毎月第3・4週

8:30~、12:30~、21:30~

※番組編成により放送時間が変更になる場合があります。

市のうごき (平成30年6月末日現在)

●人 □ 31,816人 (対前月+4人)
(男/15,293人 女/16,523人)

●世帯数 11,825世帯 (対前月+2世帯)

今月の表紙

「国体出場へ向け 夏場に猛練習」

神崎町の日の尺池では、神崎カヌークラブのメンバーが、今秋の国体出場へ向け、夏場の猛練習に励んでいます。

神崎カヌークラブは、高校生7人、中学生2人の計9人の部員がいます。練習は月曜日を除いて、ほぼ毎日、2時間程度。選手たちは、基礎体力の強化や水上でのバランス感覚の養成など能力アップに取り組んでいます。この中には、今年4月、スペイン・バルセロナであった「2018ユースオリンピック」予選に、国内からただ一人出場した大岩歩夢君(神崎高校1年)もいます。

クラブでは、部員が少ないのが悩み。指導する神崎高校カヌー部監督の園田里志さんは「水上という非日常の空間で、舟をコントロールする楽しさがあります。気軽に体験に来て欲しい」と、参加を呼びかけています。